

2015年4月組織改正及び人事異動について

市場開発力・新規事業展開力を強化し、日本及び東・東南アジアにおける事業の強化・拡大を図るため、2015年4月1日付にて、下記の通り組織改正及び人事異動を実施します。

記

◇組織改正

1. 新規・開発営業部の設置（開発営業部を改称）

新規分野や製品への展開を強化するため、営業本部内に新規・開発営業部を設置します。全社横断的な組織となるため、橋本常務執行役員営業本部長が当面開発営業部長を兼務し、大島東京支店副支店長が全体の取り纏め役として部長を補佐します。今後適宜、各支店、営業所、海外拠点に各々の兼務者（取り纏め役）を置く予定です。

2. 海外事業統括部の設置（海外事業部を改称）

アジアを中心とした海外事業の拡大を図るため、企画本部内に海外事業統括部を設置します。部長は当面、社長が兼務します。海外の関係会社（タイ化成品、TKS、TCKT）は、同事業部が管掌します。今後海外関係会社を含め順次、体制・人員の強化を図っていきます。

3. 産業機材チームの設置

設備機材、分析機器等の販売を強化するため、各支店樹脂グループ内に産業機材チームを置きます。チームリーダーは当面樹脂GLが兼務します。

4. 業務品グループの体制変更

東京支店に業務品グループを置き、全体を管轄する企画管理チームと、東京販売チームに組織を分けます。名古屋支店、大阪支店の業務品グループは、各々業務品販売チームに改編します。

5. 管理業務の見直し

各支店・営業所の人事、総務、経理等の管理業務は、必要な仕事を除き、段階的に本社へ集約化していきます。現在の名古屋支店、大阪支店の管理グループは、管理チームに再編します。

化成品商事 全社組織図

2015年4月1日

